

JP 労組南関東地方本部・西湘支部

ジョブセンターの就労支援

第16回

日本郵政グループ関連企業の働く仲間で構成されるJP労組は、2007年の結成以来、“真に組合員の幸せ”を実現することをミッションに掲げて様々な取り組みを進めている。福祉型労働運動は、JP労組が労働組合として社会的責任を果たすための運動で、全国各機関が創意工夫を凝らして取り組んでいる。今回は、福祉型労働運動に取り組む意義や現在の状況、具体的な事例について、組織局の柏木さおり中央執行委員にお話をうかがった。



柏木さおり
JP 労組 中央執行委員
組織運動推進部長(福祉型労働運動担当)

JP 労組「福祉型労働運動」の推進で 安心・安全な地域をつくりたい

福祉型労働運動の目的と活動は？

福祉型労働運動は、地域に密着した事業を行い、地域のことを把握しているJP労組の特徴を活かした活動です。郵政事業は地域なしには存在しませんし、私たちの雇用も地域があつてのもので、JP 労組は、社会の一員として安心・安全な地域づくりに貢献したいと思っています。

具体的には、地域の実情を把握している支部が主体となり、高

JP 労組の理念と行動指針

Mission

- 「真に組合員の幸せ」を実現する
- 「労働組合の社会的責任」を遂行する

Vision

“新たな絆&ふれあい社会”の創造
人と人が助け合い、
地域社会の絆を深め、
誰もが元気に安心して暮らせる社会を創る

— 今後の展望、ゆにふあんの活用は？ —
新型コロナウイルスの感染拡大もあつて、活動が一時停滞している支部もあるので、まずはそうした支部や未実施の支部を含めた全支部が福祉型労働運動に取り組むことが当面の目標です。そして、実施するにあたりSDGsの視点を加えた取り組みとしていくことも必要だと思えます。加えて、地域の社会福祉協議会やNPO、他労組と協働・連携して取り組むことで、地域社会への運動の浸透をはかっていきたいと考えています。

また、全国にネットワークを持つJP 労組ならではの「一斉行動も計画しており、その活動模様をゆにふあんに掲載することで、たくさんの方に取り組みを知っていただきたいです。



▲ ジョブセンターの就労者と一緒に作業に取り組む

「事例紹介」ジョブセンターの就労支援 社会福祉協議会からの紹介で支部の社会貢献活動がスタート

全国の各支部が福祉型労働運動に取り組み中、西湘支部は大きなプレッシャーを感じていました。「地域に貢献することはJP 労組として大事な活動だ」ということは理解していても、自分たちが何をしたらいいのか、まったくイメージできなかったからです。ペット



◀ 声かけをしながら作業をサポート

▲ 朝の出勤風景

「事例紹介」ジョブセンターの就労支援〜南関東地方本部・西湘支部〜

ボトルのキャップやベルマーク集めをしても中途半端な気がして、「これだ」という活動が見つからないまま時間だけが経過してしま

— そんな時に思いついたのが、配達先の1つである社会福祉協議会に相談することでした。自分たちで知恵を絞って良いアイデアが出てこないなら、地域福祉の専門家に相談してみようと考えたので、その結果、社会福祉協議会から紹介されたのが「中沼ジョブセンター」での就労支援。そこから支部の取り組みがスタートしました。

作業する障がい者を 会話をしながらサポート

中沼ジョブセンターは、社会福祉法人「足柄緑の会」が開設している通所型の施設で、働くことに意欲的な障がい者の方々に働く場を提供し、就職をめざした支援をしています。

その中で支部がサポートするの

は、梱包作業などの事務所内軽作業場で働く人々。知的障がい者の方が多く、なかなか思うように作業が進まないこともありますが、障がいの程度に合わせてながら、できる範囲で作業をしています。例えばメモ帳のファイリングと梱包作業では、リングにメモ用紙を綴じる人、厚紙や色紙を綴じる人、表紙を綴じるゴムをかける人など、各自が「できること/できないこと」に配慮しながら作業を分担します。

西湘支部の役割は、そうした作業をする人への声かけや、一緒に作業をすること。時には、障がい者の方との会話中に笑い声が聞こえてくることもあります。

義務感ではなく 自然に参加できる運動にしたい

社会福祉協議会からの紹介でジョブセンターの支援をスタートさせた西湘支部ですが、その取り

組み姿勢は「自然体」です。ジョブセンターからも少人数での参加を求められていることもあつて、支部としての参加者は毎回2人程度に限定しています。また、作業の繁忙なども考慮し、ジョブセンターとその都度調整しながら訪問日を決めているのが特徴です。

参加した人は就労者との作業や会話を楽しんでおり、すそ野は着実に広がっています。ユースネットワークや女性フォーラムのメンバーの参加意欲も高まっており、今後の活動の進展が期待されています。

「まえ合うこと、助け合うこと」をもっと身近に。

労働組合や地域でのNPO・NGOによる社会貢献活動を、WEBサイト「ゆにふあんマップ」へ掲載することで、ボランティアや物資・資金の寄付などの募集・参加ができます！



皆さんも「ゆにふあん」を活用してください！

